



いすぐみだより 8月

尚徳福祉会 とちよう保育園



まだまだ蒸し暑い日もありますが、からっとした夏らしい陽気も増えてきましたね。先月の気候が涼しい日は散歩に出かけ、草花や虫探しを楽しみました。蝉の鳴き声も聞かれるようになり、散策しながら「どこだろう?」「みーんみんなだっ。」「あっち。」と蝉がどこにいるのか探すような姿もあります。抜け殻や羽を見つけると興味津々。じっと見つめたり、手の平に乗せてみたり、洋服につけてみたり、ちょっぴり離れた所から見たり…反応は様々です。

暑い日は玄関やユーティリティでの水遊びをしています。ペットボトルの底に穴をあけた玩具から水が出てくると手を伸ばして触ったり、自分でペットボトルに水を入れてみたり、タライに手を入れバシャバシャしたり、水の移し入れをしたりと、子どもたちは水の感触を確かめながら思い思いに水遊びを楽しんでいます。たくさん遊び、そろそろおしまいにしようと話す「いやだ。」「もっとやるー。」の声が聞かれる程、子どもたちは水遊びに夢中なようです。体調に気を付けながら水遊びを楽しみ、暑い夏を乗り越えていきたいと思えます。



8月の目標

○衣類の着脱を保育士と一緒にやってみようとする。

→自分でやってみたい、でも難しい……をさりげなく手助けしながら、自分で出来たよ！と達成感を味わっていきけるようにします。

• 保育士と一緒に水遊びを楽しむ。

→水の感触や冷たさを味わい、夏ならではの遊びを思い思いに楽しんでいきます。

「か〜し〜て〜」

友だちと一緒に過ごしたり、同じ遊びを楽しんだりする姿が以前にも増して多く見られるようになってきました。その中で自分の思いを言葉で伝える様子も増えてきています。先日こんな出来事がありました。

パズルで遊んでいたAくん。そこにBちゃんがやってきて…

B「パズルか〜し〜て〜」 A「いまやってる」

その場のやり取りはここで終わりかと思いきや、すぐにパズルを完成させたAくんが近くにいたBちゃんに、

A「はい、どうぞ」 B「ありがとう」

友だちが遊んでいる様子を傍で見守りながら、「かして」と言葉で気持ちを伝えたBちゃん。終わった後、友だちが使いたい事を覚えていて貸してくれたAくん。言葉のやり取りで玩具の貸し借りをしていた2人の様子を周りで見ていた保育士は思わず感動してしまいました。うまく伝えられず思わず手が出てしまう事もまだまだありますが、これからも子ども同士でのやり取りを傍で見守り、様子に応じては言葉を添えながら関わりを深めていけたらと思います。

なんでもシェアボード始めます！

保護者会以降「交流を持てる機会があれば…」というお声を多く頂いていたので、今回クラスのシェアボードを作る事にしました。「おすすめのお出かけスポット教えてください。」「作るのが簡単でよく食べてくれる野菜のおかずが知りたいです。」等気になる事や悩み事なんでもOKです。ボードを通して保護者の方同士の交流を深めていけたらと思っています。詳しくは後日お手紙を配布させていただきます。